

事業所名

米子市立あかしや

支援プログラム

作成日

2025年

1月

29日

法人（事業所）理念		子どもの最善の利益を考え、子どもたちを心身ともに健やかに育てる				
支援方針		一人ひとりが健康で情緒の安定した中で、様々な遊びを通して持っている力を発揮し、地域で生き生きと生活できるよう支援する				
営業時間		8時	30分から	17時	15分まで	
		(土曜日は8時30分から12時30分まで)		送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者等の愛情豊かな受容の下で安定感をもって生活をする。 ・食事や午睡、遊びと休息、排泄など、園における（基本的な）生活のリズムを身につける。 ・身の回りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得する。 ・障がいの特性に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすく伝える（構造化する）。 ・生活の中で、さまざまな遊びを通して学習できるよう環境を整える。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢、下肢の運動、動作の改善及び習得、筋力の維持、強化を図る。 ・安全で活動しやすい環境での探索活動を通して、見る、聞く、触れる、味わうなどの感覚の働きを豊かにする。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・環境から情報を取得し、そこから必要なメッセージを選択し、行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援する。 ・数量、形の大きさ、重さ、色の違い等を習得する。 ・玩具、絵本、遊具に興味を持ち、それらを使った遊びを楽しむ。 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言葉の習得、自発的な発声を促す。 ・個々に配慮された場面における人とのコミュニケーション能力の向上のための支援を行う。 ・指差し、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援する。 ・各種の文字・記号、絵カード、機器等のコミュニケーション手段を適切に選択、活用し、環境の理解と意思の伝達が円満にできるよう支援する。 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者等や周囲の子ども等と安定したかかわりの中で、共に過ごす心地よさを感じる。 ・遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する。 ・園の生活の仕方に慣れ、決まりがあることや、その大切さに気付く。 				
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・親子あそび ・保育参加日 ・家庭訪問 ・個人懇談 ・相談日 ・保護者講演会 ・園行事への参加 ・給食試食会 ・ペアレント・トレーニング 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・併行通園先（保育園・認定こども園・幼稚園）との連携（訪問・カンファレンス等） ・移行先（保育園・認定こども園・幼稚園・学校）との連携（訪問・カンファレンス等）
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの学びの場研修会の開催 ・あかしや体験プログラムの開催（地域療育等支援事業） ・近隣の保育園、小学校との交流 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・専門研修 ・研修報告会 ・園内研修 多職種との連携
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・保育はじめ式 ・誕生会（毎月） ・非常災害訓練（毎月） ・親子遠足 ・親子あそび ・保育参加日、参観日 ・給食試食会 ・秋祭り ・運動会 ・芋ほり ・生活発表会 ・作品展 ・卒園式 ・園外保育（バス・電車） ・内科健診 ・歯科健診 				